

2024年 7月 31日  
SCSK株式会社

## netXDC の監視・通報サービスを「MoniPro」にリニューアル ～クラウド監視の機能追加により、ハイブリッド環境の監視を可能に～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、当社が運営するデータセンター「netXDC」で提供する監視・通報サービスの内容を拡充し、「MoniPro(モニプロ)」としてリニューアルします。現在提供しているオンプレミス環境の監視・通報サービスに加え、クラウド監視機能を拡充することで、ハイブリッド環境の監視を可能になった「MoniPro」を、2024年 7月 31日より提供開始します。

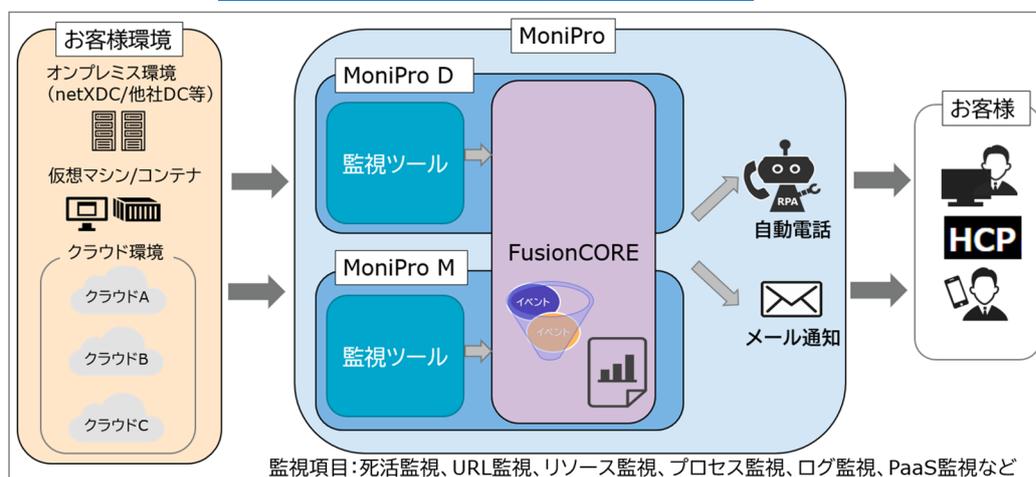
### 1. リニューアルの背景

企業はデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進するために、さまざまなクラウドサービスを活用して新たなシステムを構築しています。そのため、企業システムのオンプレミス環境とのハイブリッド化、マルチクラウド化により、複数の監視ツールを利用する必要があり、システム監視の負荷が増加しているケースが見受けられます。SCSKは、各種監視ツールと連携し、監視、一次対応、定例業務などを効率的に運用する独自の統合監視基盤である「FusionCORE」を核として、netX データセンターを利用する企業を中心に監視・通報サービスを長年にわたり提供しています。このたびマルチプラットフォーム・マルチロケーションをコンセプトに、クラウド監視の機能を追加し、ハイブリッド環境の監視を可能にする監視・通報サービスへのリニューアルに至りました。

### 2. MoniPro の概要

リニューアルした「MoniPro」は、オンプレミス環境の監視に適した「MoniPro D」と、クラウド・ハイブリッド環境の監視に適した「MoniPro M」の 2 つのサービスメニューを提供します。「MoniPro M」は、クラウドとの親和性が高く、国産で日本語のサポートが充実している、株式会社はてなの SaaS 型監視ツール「Mackerel(マカレル)」を新たに監視ツールの一つに採用しました。従来のクラウド環境上のサーバー監視に加え、各種クラウドが提供する PaaS やコンテナなどのサービスの監視にも対応します。

MoniPro について:<https://www.scsk.jp/sp/netxdc/lp3/>



### **3. MoniPro の特長**

- ・システム監視画面を一元化

オンプレミス、クラウドの両方の環境の監視を一元化し、複数プラットフォームの監視設定や状態確認を一つの画面で簡単に操作可能

- ・柔軟な通知設定

アラートの内容ごとに通知先や通知内容を細かくカスタマイズできるため、対象システムや発生時間などの条件に応じたインシデント対応者への迅速な通知を実現

- ・スマートフォン対応

お客様向けサービスポータル Heartil Contact Portal(HCP)をスマートフォンから参照できることで、オフィス以外の場所でもリアルタイムでの障害状況の確認が可能となり、迅速な初動対応をサポート

### **4. 提供価格**

監視対象 1 ノード 月額 ¥7,000 から

### **Mackerel について**

「Mackerel」は、オンプレミス、マルチクラウドなど様々な環境に対応した SaaS 型監視ツールです。サーバー監視に加えて、クラウドサービスのメトリックやイベントを可視化して、複雑なサービス環境も全体を俯瞰してシンプルに管理できます。使い易い UI と豊富な API による総合的な監視体験で、より自動化されたインフラ基盤の構築を可能にしています。

Mackerel: <https://ja.mackerel.io/>

### **本件に関するお問い合わせ先**

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

netX データセンター事業本部 サービス基盤部

E-mail: [monipro-info@scsk.jp](mailto:monipro-info@scsk.jp)

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。